

令和8年度 技術科年間指導計画【第1学年】

月	単元・題材・教材名	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 月	材料と加工の技術の原理・法則と仕組み	木材・金属・プラスチックの特徴と使用方法・加工方法について理解している。 等角図と第三角法による正投影図を正しくかくことができる。	技術に込められた工夫を読み取る活動を通して、技術の見方・考え方に気付いている。	進んで材料と加工の技術と関わり、主体的に理解し、技能を身に付けようとしている。
	材料と加工の技術による問題解決	製作に必要な部品表と材料取り図を正しくかいている。 安全・適切に製作や検査・点検を行うことができる。	自らの問題解決とその過程を振り返り、よりよいものとなるよう考えて表している。 完成した製作品が設定した問題を解決出来るのかを評価するとともに、設計や製作の過程に対する改善及び修正を考えることができる。	自らの問題解決とその過程を振り返り、よりよいものとなるよう他者と協働して粘り強く改善・修正しようとしている。
	社会の発展と材料と加工の技術	これまでの学習と、材料と加工の技術が安全な生活や社会の実現に果たす役割や影響を踏まえ、材料と加工の技術の概念を説明出来る。	安全な生活や社会の実現を目指して、材料と加工の技術を評価し、適切な選択、管理・運用の仕方について提言できる。	安全な生活や社会の実現に向けて、材料と加工の技術を工夫し、創造しようとしていこうとしている。
1 月	生物育成の技術の原理・法則と仕組み	生物を育てる技術の目的について理解している。 動物を健康に育てるための技術について理解している。 水産生物を安定的に供給するための養殖の技術について理解している。	生物育成の技術に込められた工夫を読み取り、「技術の見方・考え方」に気付くことができる。	主体的に生物育成の技術について考えようとしている。
	生物育成の技術による問題解決	植物の成長の状態に合わせて、適切な管理作業を行う技能を身に付けている。 作物の育成環境を調節する技術について理解している。 育成環境を工夫してスプラウトを育成することができる技能を身に付けている。 作物の成長を管理する技術について理解している。	「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。 育成の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する力を身に付けている。	自らの問題解決を振り返り、よりよいものとなるように改善・修正しようとしている。
	社会の発展と生物育成の技術		生物育成の技術の最適化について考えている。 よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生物育成の技術の評価し、適切な選択、管理・運用、改良、応用について考えている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生物育成の技術を工夫し創造しようとしている。

※教材や単元の特色、進捗状況等によって変更となる場合があります。